



2019年6月28日

各 位

上場会社名 株式会社 岡山製紙
 代表者 代表取締役社長 津川 孝太郎
 (コード番号 3892)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 妻鹿 徹
 (TEL 086-262-1101)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年1月4日に公表した2019年5月期累計期間の業績予想および1株あたり配当予想について下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2019年5月期通期個別業績予想数値の修正(2018年6月1日～2019年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,300	555	600	420	85.23
今回修正予想(B)	10,030	752	804	533	107.86
増減額(B-A)	△269	197	204	113	
増減率(%)	△2.6	35.5	34.0	27.0	
(ご参考)前期実績 (2018年5月期)	9,070	35	78	43	8.92

修正の理由

2019年5月期通期累計期間の業績につきましては、板紙事業において、段ボール製品の需要の高まりや、需給のひっ迫もあり、前期から取り組んできた板紙製品の販売価格改定及び再改定が浸透したことによって、売上高予想数値は下回るものの、対前年比では大幅な増収となる見込みです。

費用面においては、燃料費は高騰したのに対して、原料古紙価格は安定したことにより、良好な環境が維持されました。この結果、営業利益及び経常利益につきましては、予想数値を大きく上回る見込みとなりました。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2018年7月13日発表)	—	6.00	—	6.00	12.00
今回修正予想	—	—	—	7.00	13.00
当期実績	—	6.00	—		
前期実績 (2018年5月期)	—	6.00	—	6.00	12.00

修正の理由

当社の利益配当につきましては、将来の企業体質の強化を図るため、内部留保の充実を考慮するとともに、安定配当を継続することを基本方針としております。

この方針のもと、2019年5月期の期末配当金は1株あたり6円を予定しておりましたが、上記の2019年5月期通期業績予想の修正や、直近の財務状態等も総合的に勘案した結果、期末配当金を1株あたり7円に増配し、年間配当予想は中間配当金6円と合わせ、1株あたり13円の見込みとしております。

(注)本資料に記載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上